

(独)防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みをのぞいてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTel.27-3177)



News 防火
年末年始に消防団が夜警
火の取り扱いにご注意を



年末始にかけて、消防団による火災予防のための夜警が行われています。空気が乾燥する冬は、特に火事が多くなる季節です。火災の多くはタバコやストーブ、ガスコンロなど、普段のちょっとした不注意や火の不始末が原因となっています。「寝タバコはしない」、「台所で火を使っているときはその場を離れない」、「ストーブの近くに燃えやすいものを置かない」など、火災に対する対策は万全か家族で見直しましょう。

News 防犯
年末年始の事故や犯罪防ぐ
警察署でひなもり隊の発隊式

年末年始のパトロールを強化する特別警戒取締隊「ひなもり隊」の発隊式が、12月3日、小林警察署でありました。河野憲彦署長は「警察と地域が一体となって犯罪や事故の未然防止に努めたい」とあいさつ。式後、パトカー、白バイや青パトなど14台で管内をパトロール。また、小林地区防犯協会の会員らが、防犯の啓発グッズやチラシ200セットを配布しました。



発隊を見送る参加者。また、式では太陽の子幼稚園の園児らが歌や踊りを披露しました

取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、須木地区

合併後 10年ぶりに須木の大運動会を開催!!

須木の住民が参加したスポーツ大会「須木元気ふるさと大運動会」が2006年の合併後、昨年9月27日に10年ぶりに復活しました。保育園児から高齢者まで500人以上の参加。みんなの笑顔あふれる大運動会でした。すきむらづくり協議会

『元気づくり部会』はスポーツ・文化面の行事を通じ親睦を深め、「元気なむらづくり」をモットーに会員全員が協働のまちづくりに活気づいています。2月26日には、すきむらせっかくウォークを開催します。ぜひご参加ください。



「すき」なむらづくりを
遊びに来たいわっ



すきむらづくり協議会
元気づくり部会
古澤 智朗 部会長

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働

Info & News

インフォ アンド ニュース

News 協働
防災や餅つき大会で交流
思いやりの心を育てる

「みかんやまスマイルフェスタ」が、12月7日、栗須小で開催されました。同校児童や保護者、地域住民、消防団員、消防署職員など約500人が参加。餅つき大会やしめ縄づくり、持久走大会のほか、消防車両の見学やAED講習などを行いました。同フェスタの実行委員会大浦正人会長は「思いやりの心を育てるため地域交流の場としてこれからも行っていきたい」と話していました。



講演する吉村教授。会には医療関係者や地域住民など約280人が来場し、理解を深めました

News 防災
被災者・支援者のつなぎ役
コーディネーターに37人



修了式後の記念撮影。今回で災害ボランティアコーディネーターは97人になりました

災害が起きたときの被災者と、NPOやボランティアなどの支援者を結びつける「災害ボランティアコーディネーター」養成講座の修了式が、11月21日、市役所で行われました。養成講座を企画・運営したのは、市から委託を受けた「NPO法人小林市災害ボランティアコーディネーターセンター」。4回にわたり、専門家による講座を実施してきました。式では、第2期生となる37人に、上原総合政策部長から修了証が手渡されました。

協働により「九州一安心安全なまち」を目指して



防災や防犯に役立つ情報届けます。「小林市防災・防犯メール」

災害や身近な防犯情報をお届けします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ぼうさい」と入力し、送信すると登録できます。登録完了メールが届かない人は、防災メールなどを受信できない設定になっている場合が考えられます。「city.kobayashi.lg.jp」からのメールを受信できるよう携帯電話から設定するか、最寄りの携帯電話の販売店にて受信設定を行ってください。(問：危機管理課 Tel.23-1175)



QRコード